

編集 社会福祉法人おおぞら会 アクティビティセンターはばたけ

編集責任者 三浦 明雄

SSKP  
はばただより  
Vol. 100

〒181-0014 東京都三鷹市野崎 3-17-9  
Tel 0422-32-3234 FAX 0422-32-3274  
URL <http://habatake.jp/>



祝！発行100号です！

～日頃のあたたかいご声援、ありがとうございます！～



## 三鷹市総合防災訓練に参加しました！

9月1日(土)に三鷹市総合防災訓練が行われ、はばたけからは利用者・家族・職員約15名が参加しました。西部地区会場の三鷹市立第2中学校には朝から消防団や地域のグループなど多くの方々が集まりました。はばたけの参加者は煙体験・放水・応急手当・バケツリレーなどを体験し、他にも消防服の試着や消防車にも乗車するなど日頃できない体験に驚きの表情を見せていました。

また人工呼吸法やAED(自動体外式除細動器 心臓突然死時の電気ショック治療器具)講習などもあって家族の方々も熱心に耳を傾けていました。自然災害に適切に対応するためには、日頃からの訓練や備えが大切です。これからも万一の場合に備えて継続した訓練と学習を積み重ねていきたいと思ひます。

## 施設長のひとりごと....

はじめて、労働基準監督署の査察を受けた。少し、東北訛りのある好感の持てる監督官だったが、やはり指摘はきちっとして、至極ごもつともな改善勧告を受けることになった。現在、順次改善中である。

査察というと、映画「マルサの女」をすぐ思い出す。「ササツ」なんていう言葉は、そのときからなじみになった。“悪者を摘発する正義の味方”みたいなイメージが定着して、いざ受ける側になってみると、多少ドキドキする。施設長ともなると福祉行政からの「監査」を受ける機会は何度か出てくるので、こうしたことに慣れてはくるのだが、やはり、税務署とか労働基準監督署となると、苦手意識もあって構えてしまう。

ただ、今回もそうだったが、勉強になる。36協定は毎年届け出が必要なことや残業の規定や計算方法など、誤って理解していることがボロボロでできた。しかも、その根拠を法をもとに説明してくれるので、ぐーのねも出ない。

早速、職員に報告し、翌日から改善に向けて取り掛かった。「労働組合（はばたけには組合があります）より、威力がある」というのが、みんなの一致する評である。

でも、障害者自立支援法になって、事務実務は倍以上に増えた。給料は減り、支援以外の仕事ばかりが増えている。仮に、残業代が増えても、その分ボーナスが減るだけである。同じ厚生労働省の管轄だけに、挟み撃ちといった感は否めない。私が一番、「団結、がんばろー」と言いたい心境である。（みうら あきお）

## ☆就労支援最前線☆

～熱心に就職活動を続けてきたクッキー班のTさん、

就労支援を活用して、自分の道を切り開いています！～

「もっと給料がほしい」、これがTさんが就職した一番の理由です。ハローワークからの紹介で、ある配送事務所の清掃作業に実習として入ったのが6月。その真面目な仕事ぶりを評価されて、このたび正式雇用となりました。就職支援にあたって、これまでと大きく違うところは、「就労支援センターかけはし」がしっかりと支援してくれたことです。仕事のやり方、悩み事の解決、職場担当者との連絡調整とすべてにわたってフォローしてもらえました。そして、現在も定着支援を続けてくれています。



Tさんは、前に働いていた職場で大変つらい思いをしてやむなく退職し、はばたけに昨年9月に入ってきました。正直、こんなに早く再就職できるとは、本人も周りも思っていませんでした。Tさんが就職したことに刺激されて、今月に入ってYさんも就職しました。

改めて思うのは、はばたけでは1万円くらいの工賃だった人が、就職をすれば8万円くらいはもらえるようになることです。働く機会を増やしていきたいと思います。

# "さくらハイツ"へようこそ！

新グループホーム  
「さくらハイツ」開設！

おおぞら会の事業として念願のグループホーム「つなぐなかまの家」ができて1年半が経ちました。穏やかに楽しく生活をしている入居者のみなさんを見ていると、地域であたりまえに暮らすことの大切さをあらためて感じます。その姿に、自立生活を夢見る他の利用者の気持ちも高まりはじめ、いよいよ2つ目のグループホーム「さくらハイツ」が開設することになりました。

「さくらハイツ」は、井の頭公園のすぐそばの閑静な住宅街...「住みたい街」ランキングに必ずといってよいほど登場する“吉祥寺”の街に歩いて出られる好立地にあります。11月の入居に向けて先日行なわれた内覧会では、「ベッドはどこに置こうかな?」「ここで食事をするの?」など、入居者それぞれに新しい生活のイメージを膨らませてキラキラした笑顔で部屋を眺める姿が見られ、一層期待が増してきます。



住宅街にある普通のアパートです

今回のホームは、「つなぐなかまの家」のような一軒家でなく一般のアパートを改装して利用したホームなので、外観はより街に溶け込んでいます。そして、ひとりひとりの居室もアパート形式ですので、より一人暮らしに近い生活になります。もちろんそれによるリスクも高くなりますが、自分らしい暮らしをしたいと願う人たちにとってはそういった緊張感も“自立”のスパイスになっており、その気持ちに添いながら、“勧誘の人が来たら・・・”などロールプレイなど交えながら皆で学んでいくというようなくとも支援のひとつと考え、ひとつずつ始めていきたいと考えています。



改装をした部屋は新築みたいにピカピカです

井の頭公園は、春になると桜でいっぱいになる公園です。“さくらハイツ”みんなでお花見ができるのを楽しみに、それぞれの暮らしをつくっていきけるようサポートしていきたいと思います。入居者のみなさんのこれからの暮らしを、ぜひあたたかく見守って行ってください！

秋は実りの季節ですね...はばたけでも、ステキな製品がたくさんが実りはじめています

# てすき班

# ...ほこっと和むかわいいカレンダー...



はがきサイズで机にぴったり

毎年好評のてすきカレンダーは、てすき班が丹精込めて漉いた紙とはばたけアーティストたちの絵でできたステキな卓上カレンダー。

その準備は6月くらいから始まります...。サークルの時間にみんなが描いた絵を見ながら、さてさてどれがいいかな...と挿絵選びから開始です。

季節をイメージしながら「この絵は何月に合うかな...」と12ヶ月を飾る絵を厳選していき、選ばれた絵をパソコンに取り込みます。

卓上カレンダーということで、今度は土台づくり...木の板を削ってなめらかにして、差込の穴をあけていきます。やすりをがけして、木の角をとるなど細かな作業ですが、手を抜かずひとつひとついねいに仕上げているんです。(てすきのあたたかい風合いに合わせたナチュラルな白木の台は、何年も使っていただけるよう、毎年カレンダーを差し替えられるタイプです)



8月はすいかの絵です!



さあ、あとはパソコンに取り込まれた絵とカレンダーを合わせて、いよいよてすきの紙に印刷。印刷しあがった紙をひと月ずつ重ねていき、心をこめて袋詰めをしていきます。

そして、こうしてできた愛情いっぱいのカレンダーは、年末にかけてたくさんのお家の机や窓辺に旅立っていきます!

個性あふれる作品たちが  
12ヶ月を彩ります。



「1年間あたたかい気持ちになれます」  
「すてきな絵がいっぱいで楽しみにしています」という毎年楽しみにして下さるみなさんの声を励みに、てすき班の心は2008年にむかって快走中です!

# ており班

## … あったかておりの 展示会 …



秋はおしゃれが楽しくなる季節…  
“ かったんこっとん ” …ており班の工房から  
聞こえるはたおりの音も忙しく軽やかに響き、  
ふわふわマフラーにかわいい布小物…ておりの  
ぬくもりいっぱいの作品たちがたくさん完成しました。  
この秋には、いろいろな展示会やイベントに作品が  
並びます。ぜひ足を運んで、手にとってみてください！

### 秋の展示会スケジュール

- 11/1~27 あったかておりの  
 かったんこっとん展  
 (三鷹市・食茶房むうぷ)
- 11/4 クラフトフリーマーケット2007  
 (杉並区・細田工務店リボン館)

\*その他市内のイベントにも出展します!



bag



muffler



teddy bear

…and more!

# クッキー班

## … 武蔵野スイーツ探訪 …

はばたけの味に出会えるお店

クッキー班でつくるお菓子…はばたけのお店「香草亭」は  
もちろん、実はいろいろなところで販売しているんです。

この秋からは、しっとりおいしくなったパウンドケーキが、  
三鷹市公会堂に併設されている『C-Cafe』のケーキセットの  
ケーキとして、よりたくさんの人にはばたけのお菓子が届く  
ようになりました。

はばたけまではちょっと遠くて行けない」という方でも、秋のお散歩がてらお近くのお店にぜひ  
足を運んでみてください！



- 『C-Cafe』…三鷹市公会堂の裏にある喫茶店。 広々とした明るい雰囲気です。
- 『風の駅』…井の頭公園・万助橋の角にあるアンテナショップ。わんちゃん用の  
休憩スペースもあって、お散歩途中に立ち寄れます。
- 『ペー-加-ぱぱん』…はばたけ近くの山中通り沿いのパン屋さん。おいしいですよ！
- 『チャレンジショップ ゆう&あい』…武蔵野市の武蔵野東学園内の喫茶&ショップです！

## おおぞら会後援会ニュース

# 第25回 はばたけ大バザール報告

9月23日(日)三鷹市立第二中学校体育館で開催された第25回「はばたけ大バザール」は、秋晴れの快晴の下、たくさんのお客様にご来場いただき、無事盛況のうちに終えることができました。今年も多くの方に支えられ、また地域の方々のご協力のおかげで開催できたことを心より感謝いたします。協賛して下さった 紀の国屋フードセンター・Antendo・ホットテーブルの各企業の皆様、広報活動にご協力いただいた野崎・深大寺町会・東野商店街の商店街の方々、模擬店にご協力いただいた、ひまわり会、にじの会、ほのぼのネット・野崎西班の皆様、その他ご協力くださった全ての方に、あらためて心よりお礼申し上げます。

おおぞら会は現在、通所授産施設「アクティビティセンターはばたけ」、グループホーム「つなぐなかまの家」、居宅サービス事業「サポートネットあすは」の三つの事業を運営しています。これら事業を軌道に乗せていくための課題は数多くあります。また、新たな事業の展開も検討しております。今後も障害のある人たちの地域生活を支援していくために、皆様のお力をご拝借しながらさらなる発展に努めていきたいと思っておりますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

おおぞら会後援会 会長 吉野寿夫

### 会計報告

[収入]	売上げ	551,660円	[支出]	チラシ	3,024円
	ご寄付	122,000円		弁当飲物代	33,034円
				ガソリン代等	2,050円
		673,660円			38,108円

収益金635,552円は、社会福祉法人おおぞら会後援会会計に繰り入れます。

### 後援会新規ご入会・ご更新ありがとうございました。

2007年度 6/21～10/10分

個人のべ131名、および2団体の方からご入会・ご更新をいただきました。ありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

団体 2団体 三栄製薬株式会社 東京三鷹ライオンズクラブ

後援会会費は引き続き「ゆうちょ銀行」の払込用紙をご使用いただけますが、可能であれば払込が扱えるATMを設置している店舗をご利用いただくことで、払込手数料が80円となります(窓口では120円) 払込料金加入者負担の赤刷用紙も同様ですので、ATMによる払込にご協力下さい。

## 活動日誌 6月1日(金)～9月30日(日)まで

6月	1(金)	スプリングハイク(昭和記念公園)	8月	7(火)	理事会
	13(水)	囁託医検診		8(水)	健康個別相談
	25(月)	健康個別相談		13(月)	夏休み(～15日)
	27(水)	保健所 健康診断		17(金)	支援検討会議
				24(金)	新グループホーム説明会
		職員会議			
		8(金)、22(金)			
				職員会議	3(金)、24(金)
7月	5(水)	家族懇談会	9月	1(土)	三鷹市総合防災訓練(二中)
	11(水)	保健所 健康診断		5(水)	新任職員研修
	19(木)	ハピネスセンター 館まつり(販売)		18(火)	健康個別相談
	21(土)	調布養護学校 夏祭り(販売)		20(木)	新任職員研修
	22(日)	府中朝日養護学校 夏祭り(販売・バンド)		23(日)	第25回はばただ大バザール
	23(月)	社会教育プール		26(水)	囁託医検診
	25(水)	社会教育プール		27(木)	ハピネスセンター 歯科相談
	26(木)	健康個別相談		29(土)	商工祭り(みたか寄席)
	29(日)	後援会ガレージセール			
		職員会議			
		6(金)、20(金)			
				職員会議	7(金)、21(金)

### 来訪された方々

TKC・櫻井様 ミュージックボランティア協会様 府中養護学校様 かりいほ様  
 健康センター・笠原様 (株)相和建設様 長谷川自動車様 府中朝日養護学校様  
 つばさ訪問看護ステーション様 三鷹市 CW・高橋様 池田様 NPO 法人アンリミテッド様  
 東京都居住支援課・北村様 (株)東京ライフサービス様 ほのぼのネット様  
 就労支援センターかけはし・古屋様 福祉ベンチャーパートナーズ・河合様 武蔵野市役所様  
 NPO 法人メイアイヘルプユー様 日商簿記専門学校様 なかよし教室様 むうぷ舎中原・関口様  
 埼玉県立大学・櫻田様、岩満様

### 実習生の方々(社会福祉援助技術実習・介護等体験・養護学校進路実習)

東京福祉大学・山川様 ルーテル学院大学・榎原様、傳様、中村様 東洋大学・柳田様  
 府中朝日養護学校・石井様、浜中様 府中養護学校・小笹様

### ボランティアの方々～いつもありがとうございます!

関口様 大沢様 大沢様 進藤様 岡村様 及川様 市立第二中学校・細沼様、倉橋様  
 鈴木様 市立第五中学校・古川様、高橋様 後藤様

### おたがひ後援会ニュース part2

#### 後援会へのご寄付ありがとうございました。(敬称略)

個人15名の方からご寄付をいただきました。

ありがとうございました。ご寄付は大切にさせていただきます。

#### 後援会経由法人へのご寄付ありがとうございました(敬称略)

個人7名の方からご寄付をいただきました。

ありがとうございました。ご寄付は大切にさせていただきます。

information

# あったかておりの かったんこっとな展

繊細な色とカタチをそのままに…

手づくりのやさしさをおすそわけ

冬のけはいを感じたら

とっておきのぬくもりを見つけにいこう



2007、11、1(木)～11、27(火) 食茶房むうぶギャラリーにて

open 月・火・木・金…11:30～15:30 close 水・土・日・祝祭日・11/6(火)

- ・ はばたけており班によるマフラー、ショールなどの作品展・販売です。
- ・ 食茶房むうぶへのアクセス…(「杏林大学病院前」バス停車すぐ)  
三鷹駅南口バス乗り場 仙川行、晃華学園東行、または杏林大学病院行  
吉祥寺駅南口バス乗り場 調布駅北口行(杏林経由) 仙川行、新川団地行  
調布駅北口バス乗り場 吉祥寺駅行(杏林経由)

主催・お問い合わせ

アクティビティセンターはばたけ

0422-32-3234

## [編集後記]

はばただよりが遂に記念すべき第100号をむかえました。はばただよりの歴史を辿ってみると、創刊・第1号は、1983年3月12日「われらのはばたけ共同作業所開所式」という見出しで始まっています。そして、同じ三鷹市の作業所の大先輩の方が「頼りになるボランティアさん!」として紹介されていました。その創刊から24年、バックナンバーを順に読んでいくとおなじみの利用者の方や職員が徐々に顔を出し始めてきて、はばたけの人の流れの歩みに感慨深い気持ちになりました。しかし、No.61号で私が新人職員紹介で出てきたときは思わず赤面するばかりでした。そんな思いを感じながらも、はばただよりの歴史はそのまま、はばたけの歴史に他ならないと感じるばかりです。改めて読んでくださる後援会や地域の方々に厚く御礼申し上げたいと思います。(ト部)

発行 障害者団体定期刊行物協会  
〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21

企画・編集 アクティビティセンターはばたけ

編集責任者	三浦 明雄	頒 価 50 円
編集委員長	伊東 暁子	
編集委員	ト部 禎生	
	深澤実希子	